

2019年度 第4回例会 「医療分野でのAIの活用－生命保険業界への影響」

公式CPD：2.0単位
<医療>

今回はAndreas Armuss氏を講師に迎え、医療分野でのAIに対する期待、ヘルスケア分野での活用事例とそれが生命保険に与える影響についてご講演いただきます。

現在あらゆる分野で、AIに対する期待が高まっていますが、医療・ヘルスケア分野も例外ではありません。

- ・AIの活用が期待される背景
- ・AIの活用が期待される医療分野
- ・AIの活用によって期待される効果

について、いくつかの事例を交え解説していただき、それが生命保険業界へ及ぼすであろう影響と課題について考察していただきます。

- ◆日時 : 2019年10月23日(水) 17:00 ~ 19:00
 - ◆会場 : TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール6A (定員 400名程度)
 - ◆講師 : Andreas Armuss氏 (チーフメディカルダイレクター ミュンヘン再保険会社 シンガポール支店)
※英語での講演となります。当日は日本語通訳があります。
 - ◆参加申込 : 10月16日(水)までに当会Webサイトの会員サイトにログインし、会員ごとにお申し込みください。
→画面中央の「申し込み・アンケートのお知らせ」タブをクリック
→「2019年度第4回例会参加申し込み」をクリック
→所属先や連絡先に必要事項を設問に沿って入力
→設問画面最下部の「回答」ボタンをクリックして完了
- 定員を超えるお申し込みがあった場合に、参加者の抽選を行う・事前連絡なしに締切日を早める等の必要な対応を行う場合がございますので、予めご了承ください。**
- 参加を強く希望される方は、お早めにお申し込みをお願いいたします。
- ◆講義資料 : 当会Webサイトの会員サイトからダウンロードしてご持参ください(10月16日(水)頃掲載予定)。
当日の資料配布はございません。
 - ◆その他 : 公式CPDの対象となります。正会員の方は出席確認のため、CPDカードを忘れずにご持参ください。

講師プロフィール

Andreas Armuss氏 (チーフメディカルダイレクター ミュンヘン再保険会社 シンガポール支店)



Armuss氏は、ドイツ・ミュンヘンの大学病院で勤務後、2003年10月にミュンヘン再保険本社に入社されました。
メディカルコンサルタントとして、世界各国からの査定案件の対応の他、ミュンヘン再保険の査定標準の策定などを担当されてきました。
また、オーストラリア・ヨーロッパ・南アフリカにおけるミュンヘン再保険の医学研究の結果を、国際会議や学会でも発表されておられます。
2017年7月からはシンガポール支店に異動され、現在はチーフメディカルダイレクターとして、アジア太平洋・中東・アフリカ地域における業務に携わっておられます。

会場のご案内



TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール6A
東京都中央区八重洲1-2-16
TGビル別館6F
(東京メトロ東西線 日本橋駅A1出口より徒歩1分)

お問い合わせ: 日本アクチュアリー会 事務局 荒岡・尾花
TEL 03-5548-6033
Email araoka@actuaries.jp
ohana@actuaries.jp